

世界的に活躍されている Tri Mumpuni氏を
講師にお招きし、共生社会（Inclusive
Society）を推進するための社会イノベ
ーションやグローバルリーダーシップについて
講演をしていただきます。

岡山大学国際同窓会企画

記念講演会 Commemorative Speech

会場 岡山大学創立五十周年記念館

記念講演 11:00～

Tri Mumpuni

トリ ムプニ

インドネシア出身
NGO団体「IBEKA」創設者兼
エグゼクティブディレクター
「アジアのノーベル賞」
“ラモン・マグサイサイ賞”受賞



英語による講演です（通訳なし）

岡山大学 スーパーグローバル ホームカミングデイ 2016

OKAYAMA UNIVERSITY
SUPER GLOBAL HOMECOMING DAY

2016年

10.22^土

参加自由



【お問い合わせ】

岡山大学グローバル・パートナーズ事務部 国際企画課

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中2-1-1 TEL.086-251-7036



OKAYAMA
UNIVERSITY

トゥリ ムンプニ

Tri Mumpuni

生年月日: 1964年8月6日(52歳)

出身地: インドネシア

職業: NGO 団体「IBEKA」創設者兼
エグゼクティブディレクター

Senior Advisor to the Minister on New and
Renewable Energy



1983年インドネシア・ボゴール農業大学卒業。農業技術者であり、再生可能エネルギーの分野で活躍する社会起業家。

国連開発計画で、都市貧困層に対するコミュニティ・ベースの住宅プログラムに従事。92年、農村地域の電化事業の重要性を改めて認識し、NGO 団体「IBEKA」を設立。インドネシア政府と交渉を続けた結果、2002年にはコミュニティ発電によって発生した余剰電力売買の合意を取り付け、04年に中電圧電力の売買が認められる。

自身が設立した IBEKA のエグゼクティブ・ディレクターとして、インドネシアの農村地域での経済成長を促すため、60以上の小型水力発電プロジェクトを実施。2005年に世界自然保護基金(WWF)から「Climate Hero」を受賞。2006年には、インドネシアの TIMES 紙テンポマガジンの「Woman of The Year」や、世界の優れた社会起業家の称号である「アショカ・フェロー」に選出され、2009年には「アイゼンハワー・フェロー」にも任命される。

2010年に開催された「Presidential Summit on Entrepreneurship」にてオバマ米大統領から直々の賛辞を受けるとともに、「アジアのノーベル賞」とも呼ばれている「ラモン・マグサイサイ賞(Ramon Magsaysay Award)」を受賞。2011年には世界経済フォーラムを提唱したシュワブ博士のシュワブ財団「Social Entrepreneur」を受賞。2012年、英国皇太子から優れた社会起業家を表彰する「Ashden 賞」、Global Peace Foundation(米国・アトランタ)から「Global Peace 賞」を受賞。2013年、在インドネシア米国大使館から「Indonesian Woman of Change Award」、及びイスラム開発銀行(IDP)から「IDP Prize for Women's Contribution to Development」を受賞など多数。